

V 全国における福岡県の状況等

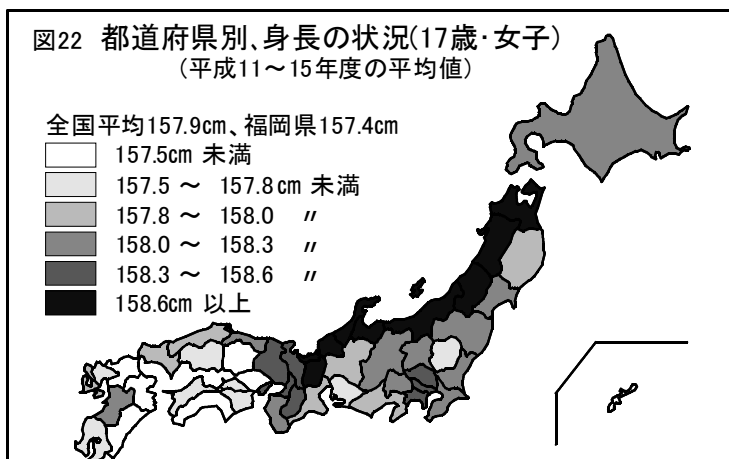
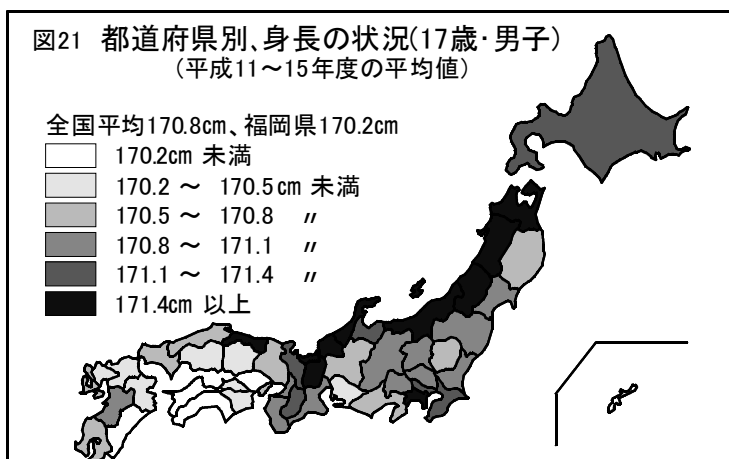
《現世代の17歳》

現世代の17歳の都道府県別・身長・体重の調査結果（平成11～15年度の平均値）について、体格の違いの全国における分布状況を見るため、全国地図上に白黒濃淡の塗り分けで表現したところ、図21～24（統計表18頁参照）のとおりとなった。

① 身長は、全国平均未満の県は西日本に多く、 全国平均を大きく上回る県等は東北・北陸の日本海沿岸に集中

全国における福岡県の状況を見ると、男子の身長は全国平均より0.6cm低い170.2cm、女子は全国平均より0.5cm低い157.4cmとなっている。

また、全国平均と各々の都道府県との差（-1.6cm～+1.1cm）はあまり大きくないが、全国的な状況を見ると、図21・22のように、男女とも全国平均未満の県は西日本に多くなっており、福岡県周辺についても熊本県の女子が全国平均以上（+0.1cm）である以外は、いずれの県も全国平均未満となっている。



一方で、主として東北・北陸地方の日本海沿岸に全国平均を大きく上回る県等が集中しており、男子の最高は秋田県で全国平均より1.1cm高い171.9cm、女子は新潟県で全国平均より0.9cm高い158.8cmであった。

② 体重は、全国平均未満の県等が多いのは西日本(身長と同)、
 全国平均を大きく上回る県等が多いのは東北を中心とした東日本

全国における福岡県の状況をみると、

男子の体重は62.0kg、女子は52.7kgで、それぞれ全国平均より1.0kgと0.7kg軽くなっている。

また、全国的な状況をみると、全国平均と各々の都道府県との差（-1.9kg～+2.6kg）はあまり大きくないが、
 図23・24のように、男女とも身長同様、西日本に全国平均未満の県等が多くなっている。

九州でも、男子の全国平均以上は大分県(63.4kg)のみで、女子は鹿児島県(53.7kg)と大分県(53.5kg)が全国平均以上、佐賀県と熊本県が全国平均と同数値となっているが、その他の県は全国平均未満である。

一方で体重が全国平均を大きく上回る県等は、男子は主に北海道・東北地方に、女子は東北地方を中心とした東日本に集まっており、最高は男子は青森県で全国平均より2.6kg重い65.6kg、女子は青森県と宮城県で全国平均より1.3kg重い54.7kgであった。

……（その3）に続く ……

